
赤い帽子の駅長さん

whitecat

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

赤い帽子の駅長さん

【Nコード】

N2887H

【作者名】

white cat

【あらすじ】

赤い色に金色の線が2本入った帽子は駅長さんのしるし、そんな駅長さんと近くに住む子供たちの心温まる物語

(前書き)

これは、4年前に**blog**(国鉄があった時代)に掲載されたものです。

皆様はじめまして。

創作童話なるものは書いたこともないのですが、少し練習を兼ねて書いてみたいと思います。

気が向いた時だけの更新になりますが、しばしお付き合いください。

これは、4年前にblog（国鉄があった時代）に投稿した作品ですが、改めてあなたに読んでいただきたくて書いてみました。

赤い帽子の駅長さん、

ここは小さな、小さな駅。

たった1両のディゼルカーが行ったり来たりするだけの小さな小さな駅。

ここから、物語は始ります。

黒猫こんきち。彼がこの小さな駅の駅長さんの名前です、彼は15歳の時に3つ先の大きな駅の駅員兼小間使いとして採用されました。背丈が小さいうえに、ちょこまかちょこまかとすばしっこく動き回るものですから、ねずみ猫といわれて可愛がられていました。

今日も、朝の列車が出て行きました、後はお昼過ぎまで列車はやってきません。

そう、それぐらいこの駅は暇なんです。

おやおや、近所の子供たちが駅長さんのお話を聞こうとやってきましたよ。

「駅長さん、何かお話してくださいな。」

「おお、みっちゃんかい。背中に負ぶっている子は誰だい。」

「私の弟なの、よっちゃん、というの。」

「おお気持ちよさそうに寝ているね、それじゃ今日はどんなお話をしようかな。」

みっちゃんは、近所の住む小学生、今は学校が休みなので、何時も駅長さんのお話を聞くのが楽しみで、今日も駅に遊びにきたのでした。

「みっちゃん。駅長さんはなぜ赤い帽子なのかしってるかい？」

「ううん、知らないわ、でも赤に金色の線が二本入って立派な帽子よね。」

「そうだね、赤い色は列車を出発させたりすること出来るということを示す役をあらわしているんだよ。それでね、金色の線が二本入っているということは、その責任者ということなんだ。」

「よく判らないけど、偉いさんなんだ。」

「ふふ、そうかもね。」

「でも、駅長さん、今までで一番大変だったことってありますか。」

「うーん、そうだね。やっぱり駅に就職した頃が一番辛かったかな。」

「私が駅に入った頃は、駅の前輩の食事は一番若い私が中心になって作らなくてはいけなくてね、仕事を覚えながらだから大変だったよ。」

「めいめいが作ったり、しないんですか。」

「そりゃそうだよ、駅の仕事にみんな忙しいしね、私も駅の掃除とかばかりで。荷物の扱いとか切符を売ったりなんてことは一切させてくれないんだよ。」

「でもね、辛いことばかりじゃないんだよ、八百屋さんに行くとみんな顔なじみになって、可愛がってくれてね、大根1本余分にくれたりして嬉しかったものさ。」

駅長は、しばし感慨にふけるように静かに眼を閉じていた、みっちゃんは駅長さんが寝てしまったのではないかと心配です。

「駅長さん、駅長さん」

「どんぐり山、どんぐり山、ご乗車お疲れさまでした。きのこの山線は乗換えです。・・・」

おやおや、駅長さん夢を見ているようです、かつてあこがれた駅の駅長さんにでもなった夢を見ているのでしょうね。仕方がないの
で、みっちゃんは、駅を出ることにしました。
だって、まだまだ列車は来ないのですから。

駅長さん、いい夢を見てね。

この物語は、フィクションであります。

(後書き)

創作童話以外にも、小説も書いていますのでどうぞ期待

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2887h/>

赤い帽子の駅長さん

2010年10月12日14時45分発行